

令和3年度 下半期
四国中央市工業用水道事業
業務状況説明書

令和3年10月 1日から

令和4年 3月31日まで

四国中央市水道局

目 次

令和3年度下半期（令和3年10月1日～令和4年3月31日）の業務の状況

1	事業の概況	1
2	経理の状況	1
	予算の執行状況	1
	(1) 収益的収入及び支出	1
	(2) 資本的収入及び支出	2

予算の概要及び事業の経営方針

3	予算の概要及び事業の経営方針	2
---	----------------------	---

1 事業の概況

	給水事業所数 (令和4年3月31日現在)	年間総責任給水量	一日平均責任給水量
新宮工業用水道	34 工場	94,772,250 m ³	259,650 m ³
柳瀬工業用水道	18 工場	76,504,000 m ³	209,600 m ³
富郷工業用水道	26 工場	38,222,800 m ³	104,720 m ³

2 経理の状況

予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
新宮工業用水道事業収益	1,086,300,000	1,082,137,770	99.6
営業収益	1,058,553,000	1,054,980,994	99.7
うち給水収益	1,042,494,000	1,042,494,750	100.0
営業外収益	27,737,000	27,156,776	97.9
特別利益	10,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業収益	203,800,000	203,703,040	100.0
営業収益	202,108,000	201,975,221	99.9
うち給水収益	201,970,000	201,970,518	100.0
営業外収益	1,682,000	1,727,819	102.7
特別利益	10,000	0	0.0
富郷工業用水道事業収益	2,240,000,000	2,238,943,573	100.0
営業収益	2,117,583,000	2,116,364,286	99.9
うち給水収益	2,102,254,000	2,102,254,000	100.0
営業外収益	122,407,000	122,579,287	100.1
特別利益	10,000	0	0.0
収入合計	3,530,100,000	3,524,784,383	99.8
新宮工業用水道事業費用	831,000,000	737,106,931	88.7
営業費用	769,807,559	677,547,490	88.0
営業外費用	59,559,441	59,559,441	100.0
特別損失	20,000	0	0.0
予備費	1,613,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業費用	136,300,000	106,256,473	78.0
営業費用	118,022,278	89,795,751	76.1
営業外費用	16,460,722	16,460,722	100.0
特別損失	20,000	0	0.0
予備費	1,797,000	0	0.0
富郷工業用水道事業費用	1,812,700,000	1,767,671,868	97.5
営業費用	1,478,662,388	1,435,283,256	97.1
営業外費用	332,388,612	332,388,612	100.0
特別損失	20,000	0	0.0
予備費	1,629,000	0	0.0
支出合計	2,780,000,000	2,611,035,272	93.9

(2) 資本的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
負担金	2,880,000	1,892,880	65.7
収入合計	2,880,000	1,892,880	65.7
新宮工業用水道事業 建設改良費	170,000	161,700	95.1
柳瀬工業用水道事業 建設改良費	24,170,000	15,942,300	66.0
富郷工業用水道事業 建設改良費	53,346,000	888,000	1.7
企業債償還金	929,703,000	929,701,258	100.0
予備費	2,611,000	0	0.0
支出合計	1,010,000,000	946,693,258	93.7

3 予算の概要及び事業の経営方針

(総則)

第1条 令和4年度四国中央市工業用水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水事業所数

ア 新宮工業用水道	34 工場
イ 柳瀬工業用水道	18 工場
ウ 富郷工業用水道	26 工場

(2) 年間総責任給水量

ア 新宮工業用水道	94,772,250 m ³
イ 柳瀬工業用水道	76,504,000 m ³
ウ 富郷工業用水道	38,222,800 m ³

(3) 一日平均責任給水量

ア 新宮工業用水道	259,650 m ³
イ 柳瀬工業用水道	209,600 m ³
ウ 富郷工業用水道	104,720 m ³

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 新宮工業用水道事業収益	1,073,200 千円
第1項 営業収益	1,045,304 千円
第2項 営業外収益	27,886 千円
第3項 特別利益	10 千円
第2款 柳瀬工業用水道事業収益	204,000 千円
第1項 営業収益	202,112 千円

第2項	営業外収益	1,878千円
第3項	特別利益	10千円
第3款	富郷工業用水道事業収益	2,240,800千円
第1項	営業収益	2,118,366千円
第2項	営業外収益	122,424千円
第3項	特別利益	10千円
	合計	3,518,000千円

支 出

第1款	新宮工業用水道事業費用	741,700千円
第1項	営業費用	674,956千円
第2項	営業外費用	64,735千円
第3項	特別損失	110千円
第4項	予備費	1,899千円
第2款	柳瀬工業用水道事業費用	142,800千円
第1項	営業費用	124,171千円
第2項	営業外費用	16,664千円
第3項	特別損失	110千円
第4項	予備費	1,855千円
第3款	富郷工業用水道事業費用	1,812,500千円
第1項	営業費用	1,487,896千円
第2項	営業外費用	322,674千円
第3項	特別損失	110千円
第4項	予備費	1,820千円
	合計	2,697,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,070,000千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額109千円、減債積立金48,015千円、建設改良積立金3,657千円、過年度分損益勘定留保資金275,231千円及び当年度分損益勘定留保資金742,988千円で補てんするものとする。）。

支 出

第1款	資本的支出	1,070,000千円
第1項	柳瀬工業用水道事業建設改良費	1,200千円
第2項	企業債償還金	1,066,234千円
第3項	予備費	2,566千円
	(一時借入金)	

第5条 一時借入金の限度額は、800,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 154,134 千円

(2) 交際費 10 千円